

○収録方針

- ・主要な記事をできる限り網羅的に収録する。
ただし、「めいと随想」と「めいとびあ」の記事は適宜選択して収録する。
- ・記事とは違うが書誌的要素として、表紙と常設コーナーを記す。常設コーナーは明確に定義しがたいが、一応「編集部の企画による各号定例の欄」とする。

○表記

- ・連載記事と常設コーナーは初回の掲載号に記し、備考欄に最終回を示す。
各回の内容が区分・明示されているものは、さらに個々に記す。
- ・記事の分類の基準には内容(作品・作家・・・)と形式(研究発表・随想・・・)が考えられるが、原則として内容に従い、一部は形式による。
分類は本来排反的定義に基づくものであるが、本稿の分類は厳密でなく、キーワードに近い。
- ・異体字・仮名遣いは原文のまま表記し、旧漢字はJ I S第2水準の範囲に限って残して、それ以外は新字を使う。

年月	号	筆者	タイトル	分類	備考
1984(S59). 6	1	黒川一郎 森田銀杏 中島和男 福田稔 磯田征一 篠原のぼる 清水孝晏 北村憲一 宇佐見正 杉山正 秋元節三 塩沢邪風 小沢正夫 田宮克哉 柴田昭彦 ポール・シュガー	表紙イラスト 発刊のことば めいと随想(吉田、飯尾、堅山、村山、湯村、門脇、松山、薮野、清水) 〃 :古今詰将棋 ベスト5 新発見の古図式「玉くらべ」 古図式研究「大小詰物」 新聞詰将棋のはじまり 新作 詰将棋ギャラリー めいとびあ 大橋宗金「将碁早稽古」 「詰棋書目録交換会」始末記 偶然は起こり得る 『香襖』創作余話 詰将棋に関する哲学的考察(対話篇) 望郷篇(五枚目の香) 盤面の見方を変えて 将棋パズル「ナイトの旅」 詰将棋作家ベスト20 長編コント「百戦恋魔」 詰研[めいと]会員自己紹介	表紙 挨拶 随想他 作品 古図式 古図式 作品 作品 感想他 古図式 棋書 類作 作品 文芸 理論 パズル 作家 文芸 会員	～10号(10回) コーナー ～[31号(31回)] 解:2号 コーナー ～[31号(31回)] コーナー ～[31号(31回)] 解:2号 ～16号(11回) ～9, 19～24号(15回)
1985(S60). 2	2	田辺重信	巻頭詰将棋 めいと随想(吉田、田代、清水、春山、平松) 〃 :「将棋月報」初期のころ	作品 随想他 雑誌	コーナー ～[31号(30回)]

1985(S60). 8	3	吉松智明 越智信義 福田稔 柴田昭彦 伊藤路歩 宇佐見正 森長宏明 岡田・小西・佐藤 北村憲一 井上寿	〃 :作品集の出版 加藤與吉「詰将棋集覽」、補遺(一)(二) 古図式研究 将棋家“作物集”の印影 懐しの人々 (一) 小西寛 詰将棋の規約について 心ならずも難解作家 「新世界」悲話 忘れ得ぬ詰将棋 ケンちゃんの奮戦録 - 桐山八段との飛香落戦 - 棋鬼	作品集 作品集 古図式 作家 規約 作図 作品 作品 指将棋 文芸	解: 4~7号(4回) ~5, 28号(5回) コーナー ~[31号(30回)]
1985(S60). 8	3	里見義周 田代達生 川崎弘 護堂浩之 吉田健 柴田昭彦 石川和男 野口益雄 佐藤克美 鼬小五郎 塩沢邪風 山本昭一 坂東仁市 田代邦夫 須賀源蔵 護堂浩之	めいと随想(櫻木、清水、駒場、北村、春山、伊藤) 〃 :将棋と俳句 宝永三年版「象戯洗濯作物集」の研究 詰将棋規約の原点 ミニ趣向 ア・ラ・カルト 「将棋駒競」私記 懐しの人々 (二) 小西稔 ヤン詰先生の実戦記 - 長崎市役所名人戦 - 二人の友人のこと 将棋道場珍風景 「K流」秘話 この大空を飛べたら “「新世界」悲話”について 「バベルの塔」について 「詰将棋集覽」補遺 (三) あれこれ 僕の命名観 PART2	随想他 文芸 古図式 規約 作品 古図式 作家 指将棋 作家 随想 文芸 随想 作品 作品 古図式 古図式 作品名	~6号(4回) ~11号(8回) “「新世界」悲話”に対する反論 「玉くらべ」の序文
1986(S61). 4	4	清水孝晏 門脇芳雄 北村憲一 塩沢邪風 駒場和男 柴田昭彦 無尽蔵 宇佐見正 秋元龍司 伊藤路歩 野口益雄	めいと随想(日野、安達、佐藤、有吉、飯尾、秋元、磯田、柳田、三上、春山) 橘仙貼壁 「橘仙」と「妙案」の重複図 伝承詰将棋の系譜 - 「将棋妙手集」の語るもの - 「伝慶長版」はどう書かれてきたか 「無双」と「図巧」の補正 懐しの人々 (三) 浅野博 「コンと」ラスト ハタチ過ぎても コンピュータと将棋 規約改正と詰棋界の独立 おしゃべりな広告	随想他 古図式 古図式 古図式 古図式 古図式 作家 文芸 作家 電算機 規約 作品集	~7号(2回) ~6号(3回) ~6号(3回)

1986(S61).10	5	<p>柴田昭彦 藤澤桓夫 村山隆治 湯川博士 川崎弘 須賀源蔵 二階堂清一郎 湯村光造 千葉肇 田代達生 柴田昭彦 塩沢邪風 変幻自斎 日野秀男</p>	<p>めいと随想(磯田、小西、北村、坂東、小沢、松本、高原、清水) 藤澤桓夫詰将棋選集 八百長綺談 奇人・広瀬広吉のこと(イロハ字詰) 詰キスト交遊録 大道詰将棋 黒田ノート 大小暦の話 “将棋めいと”の歴史 詰将棋にとって“難解”とは何か 初代宗桂図式について 元和版「初代宗桂図式」の書名 懐しの人々(四) 岩井則幸 戦中作品を考える(1) 曲詰「カミ風」の背景 リピート趣向考察 マイ・ベスト展①</p>	<p>随想他 作品 随想 作品 作家 大道棋 古図式 将棋史 理論 古図式 古図式 作家 作品 作品 作品</p>	<p>解：6号 次回(五)は28号 ~7号(3回) コーナー ~[31号(20回)]</p>
1987(S62).5	6	<p>大竹延 菊田裕司 駒場和男 福田稔 福田稔 湯村光造 塩沢邪風 堅山道助 加藤久弥 佐藤克美</p>	<p>めいと随想(高原、秋元、変幻、O T松田) 〃 : 芭蕉の将棋の句 〃 : 太宰治の詰将棋観 〃 : 「三十六人斬り」 象戯馬法并作物 初代宗桂図式をめぐって 入玉図の魅力 戦中作品を考える(2) 渡洋爆撃と生首 マイ・ベスト展② 棋友の妻を求める広告 指将棋と詰将棋</p>	<p>随想他 文芸 文芸 作品 古図式 古図式 理論 作品 作品 棋士 随想</p>	
1987(S62).11	7	<p>里見宜愁 北村憲一 柳田明 門脇芳桂 須賀源蔵 千葉肇 護堂浩之 野口益雄 湯村光造 川崎弘 小沢正広 堀内和雄</p>	<p>めいと随想(湯村、清水、小泉、佐原、坂東) 〃 : 将棋の俳句 伝承詰将棋の系譜(その2) -「藤吉流 将基詰手控」から- 大小詰物考 シロウトのたわごと 古図式あれこれ 宗桂図式の序文を解説 初代宗桂図式 ほか 詰将棋 ミステリー ベスト3 大道棋ぞつだん ——金田秀信氏と語る—— 初期の創作ノートから 「無駄合い」のムダ話 巷説 将棋を〈指す〉と〈差す〉 マイ・ベスト展③</p>	<p>随想他 文芸 作品集 古図式 古図式 古図式 古図式 文芸 大道棋 作図 ルール 用語 作品</p>	

		田代達生 田中孝海 小西逸生 湯村光造 駒形・二宮ほか2 野口益雄 岡田敏 村山隆治 黒川一郎 千葉・柴田ほか4 愛上夫 川崎弘 湯村光造	思い出の塚田詰将棋 うしなひしものをおもへり 易しい事はいい事だ 塚田流の原点 塚田詰将棋について 塚田論を書きたいが 塚田流のエキス 私の好きな塚田詰将棋 塚田九段の思い出 記憶に残る塚田作品 怪奇双玉物語 世界最古のチェス盤 安定と不安定	作品 作家 作家 作家 作家 作家 作家 作品 作家 作品 作品 チェス 作図	// // // // // // // // // // // // // // //
1991(H 3). 12	12	O T 松田 篠原のぼる 森田銀杏 湯村光造 日野秀男 佐原義利 古関三雄 門脇芳雄 西田弘	表紙イラスト めいと随想(里見、田辺、佐藤、春山、石川、飯尾、田中、須賀、I・M・O) 詰将棋を復興した高濱と作蔵 高濱禎『詰将棋精選』の紹介 歩詰手筋の研究(前説) 塚田文藻の回想 詰将棋の権利について あゝ大道棋 伊達宗行氏「妙案48番」に早詰発見 マイ・ベスト展⑤	表紙 随想他 作家 作品集 理論 作家 著作権 大道棋 古図式 作品	~18, 20~22号(10回) 特集・高濱禎と作蔵 //
1992(H 4). 7	13	湯村光造 (編集部) (編集部) 村山隆治 小沢正広 田中孝海 澤田多喜男 野口益雄 湯村光造 山田康平	めいと随想(古関、湯村、新井田、江口、佐藤、菊田、小島) 歩詰手筋総まくり(一) - その分類と原理 - グラビア:全日本詰将棋連盟 第8回 全国大会 グラビア:詰研アルバム 有馬さん・思い出す事など 詰将棋は著作物か 詰将棋、この不思議なるもの - 伊勢物語異聞 - 史上一位の長時間対局 - 木村義雄・高浜禎戦 - 将棋本を売る話 - 身辺整理のこと - たより マイ・ベスト展⑥	随想他 理論 会合 会合 作家 著作権 文芸 指将棋 随想 指将棋 作品	~19号(7回) コーナー ~[31号(19回)] ~29号(7回) 多傳の名の由来(平澤貞人)
1993(H 5). 3	14	佐藤宗弥 湯村光造 古関三雄 (編集部)	めいと随想(里見、秋元、護堂、富沢、佐藤伸、江口、春山) // :美的詰将棋とその基準 歩詰手筋総まくり(二) - 古図式におけるその変遷 - 詰棋川柳 グラビア:詰研会報200号記念 第2回詰研大会	随想他 評価 理論 文芸 会合	

1993(H 5).10	15	野下浩平 川崎弘 門脇芳雄 金子清志 秋元節三 近藤郷 田中孝海 湯村光造 (編集部) 小沢正広 門脇芳雄 日野秀男 井尻雄士 吉田健 川崎弘 棋村迷人 飯尾晃 伊藤路歩 上田正一	詰将棋プログラム 最近の進歩 規約の落穂ひろい 将棋のルーツ考 自分の愚作 ギャラリー通算成績(解答者の部) マイ・ベスト展⑦ 詰将棋、この不思議なるもの(二) -「野ざらし紀行」異聞- めいと随想(古関、森長、虎縞、江口、佐藤、湯村、鳩、陰山) 歩詰手筋総まくり(三) -戦前作におけるその変遷- グラビア:全日本詰将棋連盟 第9回 全国大会 詰将棋著作権の諸問題 コンピュータが見付けた 古図式の早詰 時空はるけき駒の音 詰将棋・詰チェスにみる知的作品の美 うつけ者 検討係漫筆 炙り出し随想 マイ・ベスト展⑧ 大道棋の思い出 将棋パズル「馬の旅」	電算機 規約 将棋史 作品 解答 作品 随想 随想他 理論 会合 著作権 古図式 随想 理論 随想 検討 作図 作品 大道棋 パズル	付・『中将棋詰物』
1994(H 6). 4	16	湯村光造 (編集部) (編集部) 岡本正貴 佐々木聡 村山隆治 佐藤次衛 田中孝海	めいと随想(湯村、佐藤、古関、江口、日野、田中、藤井) 歩詰手筋総まくり(四) -昭和20・30年代の歩詰作品- グラビア:第31回 看寿賞々牌贈呈 グラビア:将棋ペンクラブ大賞 『象戯経』の伝来 光丘文庫と『将碁奇攻稿』 「3D」の世界と炙り出し曲詰 マイ・ベスト展⑨ 詰将棋、この不思議なるもの(三) -女性と詰将棋・完成への美学-	随想他 理論 賞 賞 将棋史 図書館 作品 作品 随想	付・小説「コリカタの空は晴れたり」
1994(H 6).12	17	門脇芳雄 湯村光造 伊達宗行 氏川孝志 佐々木聡 佐原義利 (編集部) 田中孝海 有吉澄男	めいと随想(伊藤、小西、江口、古関、原田、来嶋) // :将棋のルーツ 歩詰手筋総まくり(五) -昭和40年代の歩詰作品- 江戸夢幻 将棋妙案48番をめぐって 洗濯17番の疑問 「洗濯」と「宗印作物」の関係について 大道棋のミッシングリング グラビア:全日本詰将棋連盟 第10回 全国大会 詰将棋、この不思議なるもの(四) -俳句・川柳・「穿ち」ということ- マイ・ベスト展⑩	随想他 将棋史 理論 古図式 古図式 古図式 大道棋 会合 随想 作品	

1995(H 7). 6 18	日野秀男 O T 松田 田宮克哉 湯村光造 木村義徳 岡田敏 堅山道助 藤井美大 (編集部) 古関三雄 吉松智明 田中孝海	数楽 2 分等パズル 世界一に挑む鵬程数式集 新しい作り物「金銀に埋もれて」 将棋パズル「新ナイトの旅」 めいと随想(柳田、伊藤、猪股、川崎、江口、小島) 歩詰手筋総まくり(六) - 昭和50年代の歩詰作品 - 将棋の伝来について 「次の一手」余話 ある夏の思い出 - 忘れ難き七條兼三氏 - 異常? 作図感覚 グラビア:全日本詰将棋連盟 第11回 全国大会 龍王戦 マイ・ベスト展⑪ 詰将棋、この不思議なるもの(五) - 詰将棋の未来 -	パズル 作品 パズル 随想他 理論 将棋史 次一手 作家 作図 会合 文芸 作品 随想	
1995(H 7). 11 19	清野静男 村山隆治 編集部 清野静策 茶屋軒三 原田泰夫 北村憲一 湯村光造 編集部 小林敏樹 野口益雄 森長宏明 山田修司 田宮克哉 杉山正 田宮克哉	表紙: 詰棋作品色紙 めいと随想(湯村、大塚、河内、護堂、荒谷、吉田) シバ天に貰った『詰棋精通』 『詰棋精通』五十番解題 兄、静男の将棋人生 弟子を語る名人の言葉 名棋士 清野八段の思い出 みんな仲よし一緒だね 歩詰手筋総まくり(七) - 昭和60年代以降の歩詰作品 - 「打歩詰大賞」を創設!! マイ・ベスト展⑫ いま思う、一炊の夢五十年 『詰物語』のできるまで 素朴な疑問 (有効合か無駄合か) 「金銀に埋もれて」の位置付け 幻の詰将棋 ナイトの旅「私は誰でしょう」	表紙 随想他 作品集 作品集 作家 作家 作家 類作 理論 賞 作品 随想 作品集 ルール 変則 作品 パズル	特集・清野流詰将棋 // // // // // 歩詰手筋分類表(第7版)は28号で改訂される 賞 随想 作品集 ルール 変則 作品 パズル ~26号(7回)
1996(H 8). 5 20	篠原のぼる 田邊重信 湯村光造 柴田昭彦 吉田健 岡田敏 角建逸 平井康雄	めいと随想(江口、青木、伊藤正、伊藤路、黒尾、間鍋、鈴木) 田邊重信先生の偉功 碁と将棋の展覧会を見る 平成7年度(第一回) 打歩詰大賞 決まる 印象に残る宇佐見作品 瘦身の人 - 宇佐見先輩の思い出 - 忘れ得ぬ宇佐見詰将棋 読みが基調の宇佐見流 思い出の宇佐見作品	随想他 作家 将棋展 賞 作品 作家 作品 作品 作品	特集・田邊重信追悼 // 特集・宇佐見正追悼 // // // //

1996(H 8).10	21	山村浩太郎 編集部 護堂浩之 川崎弘 澤田多喜男 O T松田 日野秀男 谷向奇龍	マイ・ベスト展⑬ 「めいと賞」を創設!! 龍鋸趣向作品全集 木挽唄集 私の無駄合い論 情の人、清野静男八段 紺青の馬 ー龍馬は空を飛ぶのかー 条件付き歌くらべ 川柳	作品賞 作品 ルール 作家 駒 文芸 文芸	～23号(4回)
1996(H 8).10	21	湯村光造 澤田多喜男 編集部 竹内久祐 山田修司 豊聰 (編集部) 平井康雄 旦代晃一	めいと随想(岡田、荒谷、小西、古関、秋元、凡亭) 〃 :「古作物」の読み方 楽しく頭こき(古希)使う ー平山達さんのユニークな課題創作ー 平山教授の遺作「ABC図式」 人間vs電子計算機の詰めくらべ 「背尾詰」進化のドキュメント ー「寿詰」から「万里の駒」までー 詰将棋ソフトの現状と活用 グラビア:全日本詰将棋連盟 第12回 全国大会 マイ・ベスト展⑭ 平安将棋の謎	随想他 用語 作家 作品 電算機 電算機 電算機 会合 作品 将棋史	～25号(3回)
1997(H 9).6	22	鳥越九郎 佐藤宗弥 澤田多喜男 加藤治郎 佐々木聡 編集部 湯村光造 (編集部) 秋元龍司 湯村光造 木村義徳 背尾昌宏 湯村光造 小島昇 日野秀男	めいと随想(竹内、荒谷、湯村、大塚、南、凡亭) 〃 :童翫集58番について 〃 :陝西省歴史博物館の将棋盤 加藤治郎先生の思い出 『昭和のコマおと』より 広瀬広吉「イロハ字図」解題 加藤治郎五段の囲い図式 平成8年度(第二回) 打歩詰大賞 決まる グラビア:詰研例会100回記念 第3回 詰研大会 マイ・ベスト展⑮ 無双70番の11桂について 平安将棋について 「背尾詰1.0」が出来るまで 「背尾詰」初体験記 平山達作「ABC図式」の欠陥 「時空遙けき駒の音」続稿 将棋の川柳	随想他 古図式 将棋史 指将棋 随想 作品 作品 賞 会合 作品 古図式 将棋史 電算機 電算機 作品 文芸	広瀬広吉、渡辺進ほか
1997(H 9).11	23	黒尾兆悦 湯村光造 竹内紫鏑 湯村光造	表紙イラスト「荒城の月」 めいと随想(川崎、小西、荒谷、伊藤、板東) 〃 :図巧百番「寿」修正図に早詰 文芸川柳「盤上の景」 『将棋月報』で迎える戦前の詰棋界(一) ー草創期(大正12年から15年)ー	表紙 随想他 古図式 文芸 詰棋界	～30号(8回) 付、「将棋月報」通巻番号一覧表

	湯村光造 (編集部) 村山隆治 村木徳 原田章雄 日野秀男 旦代晃一 北原碧春 O T松田	月報のルーツ「浅川印刷所」訪問記 グラビア:全日本詰将棋連盟 第13回 全国大会 漱石と明治の偉才棋客 類似作について マイ・ベスト展⑩ 条件付き歌くらべ(続編) 平安将棋の謎(2) 腐った蛭 「無双」作品番号の謎 - 宗看魔法陣 -	雑誌 会合 詰棋史 類作 作品 文芸 将棋史 随想 古図式	夏目漱石、松本朋雅、只野桂龍
1998(H10). 6 24	紅白緑 木村義徳 湯村光造 (編集部) (編集部) 湯村光造 護堂浩之 柳田明 田宮克哉 長谷繁蔵 吉田健 安江久夫 吉村達也 O T松田 田中孝海	表紙イラスト「四つのサイン」 めいと随想(湯村、竹内、荒谷、北原、日野) 〃 :平安将棋をめぐる 『将棋月報』で迎える戦前の詰棋界(二) - 成長期①(昭和2年から4年) - グラビア:『夢の華』出版記念 詰研特別例会 グラビア:平成9年度(第三回) 打歩詰大賞 平成9年度(第三回) 打歩詰大賞 決まる 王金銀鋸作品紹介 木遣唄集 桜木健古氏を偲んで 「ちびっこ詰め将棋」の思い出 マイ・ベスト展⑪ 書評『詰将棋エトワール』 星に願いを 清水一男作品集に寄せて 書評『夢の華』 山田修司作品集 昭和黄金時代に輝く最高峰の詰棋バイブル 書評『相馬康幸 Collection』 相馬康幸氏が手がけた「いちばん新しいこと」 「無双」作品番号の謎(補遺) - 看寿魔法陣 - 詰将棋、この不思議なるもの(六) - 異文化としてのチェスと将棋 -	表紙 随想他 将棋史 詰棋界 会合 会合 賞 作品 作家 随想 作品 書評 書評 書評 古図式 随想	~26号(2回)
1998(H10). 12 25	佐藤晴美 越智信義 二上達也ほか 澤田多喜男 三象子 清水孝晏 太期・清水・野口 湯村光造 (編集部) 湯村光造 旦代晃一	表紙イラスト「猫天使」 めいと随想(川崎、小西、荒谷、黒尾) 清水孝晏氏の著述と業績 孝晏さんの思い出(関根、宮坂、永井、野口、金田、田辺、井口、中野、鈴木・・・) 孝晏さんの“古希の夢” アブリ出し式詰将棋 清水孝晏著述集 将棋世界50周年記念座談会 清水孝晏作品ベスト展 グラビア:全日本詰将棋連盟 第14回 全国大会 『将棋月報』で迎える戦前の詰棋界(三) - 成長期②(昭和5年から7年) - 平安将棋の謎(三)	表紙 随想他 作家 作家 作家 作品 作家 雑誌 作品 会合 詰棋界 将棋史	特集・清水孝晏の世界 〃 〃 〃 〃 1~15編 6は風流図式(解:29号) 〃 〃
1999(H11). 7 26	里見宜愁	表紙:俳句色紙 めいと随想(磯田)	表紙 随想他	

2000 (H12) . 2	27	湯村光造 伊藤三雄 旦代晃一 古関三雄 里見聰 村山隆治 里見義周 岡田敏 湯村光造 湯村光造 湯村光造	// : 里見さんと私 // : 里見義周氏を偲ぶ // : 普通唱導集と鎌倉期の将棋 // : 将棋短歌 父・義周の思い出 里見義周兄 覚え書 里見義周著述集 忘れ得ぬ詰将棋「蜀の栈道」 里見義周作品ベスト展 平成10年度(第四回) 打歩詰大賞 決まる 『将棋月報』で迎える戦前の詰棋界(四) - 安定期①(昭和8年から10年) -	作家 作家 将棋史 文芸 作家 作家 作家 作品 作品 賞 詰棋界	特集：里見義周追悼 // // 1～7編 // //
	28	紅白緑 田中孝海 阿部重治郎 篠原のぼる 田代邦夫 (編集部) 加藤徹 矢場徹吾 (編集部) (編集部) 湯村光造 久後生歩 山田修司 北原碧春 岡田敏	表紙イラスト「彷徨える和蘭人」 めいと随想(北原、北村、村木) // : 南倫夫さんを偲ぶ // : 大連の大道棋 大道詰将棋のはじまり 大道棋の原図と発達過程 大道棋関係図書一覧 大道棋類型辞典 大道棋名作三十局選 大道棋関連記事リスト グラビア：全日本詰将棋連盟 第15回 全国大会 『将棋月報』で迎える戦前の詰棋界(五) - 安定期②(昭和11年から13年) - 井島寛さんのこと 天動説と地動説 哀しき玩具・一握りの駒 私の受賞作ベスト展	表紙 随想他 作家 大道棋 大道棋 大道棋 大道棋 大道棋 大道棋 会合 詰棋界 研究者 規約 作図 作品	特集：大道詰将棋 // // // // // // 詰棋界 研究会 規約 作図 作品
2000 (H12) . 10	28	不明 野口益雄 K. Northvillage 堅山道助 湯村光造 湯村光造 (編集部) 湯村光造 森田銀杏 安江久男 柴田昭彦 山田修司	表紙：錦絵「手駒なし詰将棋」 めいと随想(古関、川崎、吉田、伊藤、小島、野口賢) // : 貧乏図式の定義 The Gold & Silvers' Club ペルー大使館人質事件余話 平成11年度(第五回) 打歩詰大賞 決まる 「歩詰手筋分類表」の改訂 グラビア：全日本詰将棋連盟 第16回 全国大会 『将棋月報』で迎える戦前の詰棋界(六) - 安定期③(昭和14年から16年) - 書評 柳田明解説『看寿賞作品集』 書評 村木徳『詰将棋孫六集』 懐かしの人々(五) 藤倉満 「着手自由」「応手最長」に基づく詰将棋規約案	表紙 随想他 用語 作品 随想 賞 理論 会合 詰棋界 書評 書評 作家 規約	金銀持駒図式集 31号で再改訂 前回(四)は5号

2001 (H13) . 5	29	澤田多喜男 越智信義	横歩取りの周辺 革命的な中座流 8 五飛 詰将棋の錦絵	指将棋 表紙	
		鈴木春信 森田銀杏 湯村光造 小川悦勇 大塚播州 久後生歩 川崎弘・山田修司 筒井浩美 山田修司 北村憲一 磯田征一 田中孝海 越智信義	表紙：歌仙見立絵「中納言兼輔」 めいと随想(伊藤、湯村、古関、護堂、藤井) 王手のかかった詰将棋 『将棋月報』で迎える戦前の詰棋界(七) 一戦中期①(昭和17年) - マイ・ベスト展 一時帰国で再燃した詰棋熱 藤井孝一さんのこと 対論 着手最善か着手自由か 山田規約案について 私の考え方 詰将棋懺悔録『風流図式』顛末記 『風流図式』補遺 詰将棋、この不思議なるもの(七) 一異文化としてのチェスと将棋 - 春信の歌仙見立絵	表紙 随想他 作品 詰棋界 作品 随想 作家 規約 規約 規約 古図式 古図式 随想 表紙	筒井意見に対する説明
2002 (H14) . 5	30	算州 旦代晃一 河内勲 湯村光造 田代達生 森田銀杏 越智信義 湯村光造 杉山正 田宮克哉 小邑沙樹	表紙：絵暦 めいと随想(吉田、佐藤、森田) // : 棋の起源 // : 将棋史を楽しむ 平成12年度(第六回) 打歩詰大賞 決まる 『諸國象戯作物集』の研究 『諸國象戯作物集 乾・坤』解題 絵暦と詰将棋 『将棋月報』で迎える戦前の詰棋界(八) 一戦中期②(昭和18年から19年) - マイ・ベスト展 変化別詰みみたいな川崎さんの論議 ML規約談義 予告編	表紙 随想他 将棋史 将棋史 賞 古図式 古図式 表紙 詰棋界 作品 規約 規約	
	11	31	二代歌川廣重 篠原昇 久留島義礼 大和功二 旦代晃一 伊達宗行 大塚播州 福田稔 岡本正貴 湯村光造	表紙：将棋遊び めいと随想(古関) // : 久留島喜内の署名本 // : 久留島義太の円周率 // : 古図式の改作 // : 棋の起源(続) 久留島喜内と和算 久留島喜内の創造性 史料に見る久留島喜内 久留島喜内の大小詰物は二作だけ? 平成13年度(第七回) 打歩詰大賞 決まる	表紙 随想 古図式 古図式 古図式 将棋史 古図式 古図式 古図式 古図式 賞

2006(H18). 8 32	湯村光造 河内勲 岡村孝雄 川崎弘 小邑沙樹 越智信義 森田銀杏 (編集委員) (編集委員) 森田昌弘 (編集委員) (編集委員) 湯川博士 代官山生 (編集委員) (編集委員) (編集委員) 河内勲 (編集委員) 編集委員 (編集委員) 磯田征一 湯村光造 湯村光造 各氏 篠原昇 (編集委員)	「歩詰手筋分類表」の改訂 天野宗歩「大小詰物」の改作 マイ・ベスト展 田宮さんにお答え 変化別詰の扱い ML規約談義 (1) 無駄合の定義 廣重作「将棋遊び」 『将棋妙案』の徹底研究 「将棋妙案」原典リスト 『将棋妙案』の詰手順研究 巻頭言にみる森田さんの詰将棋観 森田正司年譜 新しいプロットを開発しよう 座談会 詰将棋 この魅惑の世界 「榎・将棋讃歌」の座談会 ヒューマン ルポルタージュ 森田銀杏氏 「詰将棋よもやま話」と森田さんの改作図 『近代将棋』詰将棋研究室の解説より 各誌受賞作・代表作 新聞各紙記事より 森田作品とペンネーム 詰将棋研究会の活動記録 『詰棋めいと』入選番付 詰将棋研究会出席リスト 『詰棋めいと』総目次 平成14年度(第8回) 打歩詰大賞 決まる 歩詰手筋分類表 (詰棋めいと第32号版) 追悼 森田正司さんの発行書籍 塚田賞受賞者番付 (昭和28年～平成9年)	理論 古図式 作品 規約 規約 表紙 古図式 個人 個人 作図 詰将棋 詰将棋 個人 作品 個人 作品 個人 作品 会合 雑誌 会合 雑誌 賞 理論 個人 棋書 賞	特集：森田正司の世界 // // // // // // // // // // // // // // //
-----------------	--	---	--	--